

2019年受験「面接試験特化コース」

校舎 東京校

面接試験に特化したコース

現在の公務員試験は人物重視の採用を行っており、1次試験(筆記)の合格者を2次の面接で半数以上落とすことも珍しくありません。

◆東京特別区I類(事務)

1次試験			2次試験	採用 予定者数	1次 受験者数	1次 合格者数	1次倍率	最終 合格者数	1次→最終 合格率
教養試験	専門試験	論文試験	個別面接						
非公開				1,130名程度	12,718名	4,505名	2.8倍	2,371名	52.6%

各質問に具体的かつ明確な回答を求められるのが公務員面接の特徴です。

例えば志望理由について、「具体的にどのような仕事に取り組みたいのか」そして「なぜその自治体でなければいけないのか」まで明確に伝える必要があり、入念な自己分析及び職種研究が必要です。

「面接試験特化コース」では、東京アカデミーの情報力と長年培ってきた面接突破へのノウハウを活用して、個人では対策が取り難い面接指導を行います。

講座の特長

① 圧倒的な情報力!

弊社では全国32校のネットワークにより、毎年修了生から提供頂いた質問内容など面接に関する情報を「人物試験対策パーフェクトガイド」として受講生へ提供しています。

② 個別指導!

例えば大学生と社会人では個人面接での質問内容や求められる基準が異なります。当講座では個人面接の対策をマンツーマンで行いますので、一人ひとりに合った面接指導を受けることができます。

対象試験

国家一般職・国税専門官・財務専門官・
裁判所一般職・国立大学法人・
都道府県・市町村(東京特別区)・
警察官・消防官
※社会人経験者試験には対応していません。

講義内容	コマ数
面接概略・マナー・自己分析	1
想定質問攻略・面接カードの書き方	1
自治体&職種研究	1
集団面接実践	1
集団討論実践	1
模擬面接	3(個別実施)

※ベーシックでは赤枠の講義のみ受講いただけます。

講座内容

<講義5コマ+模擬面接3回>

- ① 面接概略・マナー・自己分析 第一印象を落とさないマナーの落とし穴を確認。自己分析の具体的な方法を説明。
- ② 想定質問攻略・面接カードの書き方 志望理由・自己PRなどの頻出質問について面接官にウケる「作り方」を説明。
- ③ 自治体&職種研究 政策の見方や自治体情報、さらに職種について理解を深めます。
- ④ 集団面接実践 実際に集団面接を体験していただき、個別にアドバイスします。
- ⑤ 集団討論実践 実際に集団討論を体験していただき、個別にアドバイスします。
- ⑥ 模擬面接(3回) 現在の現況および志望試験に合わせてマンツーマンで個人面接指導を行います。

～国家公務員・都道府県・
政令指定都市職員編～
～市役所職員・警察官・消防官・
国立大学法人等編～

日程

(予定)

7月6日(土) 10:00～17:00

7月7日(日) 10:00～14:50

※模擬面接はご希望日時を調整の上、個別に実施いたします(7月～9月末までの期間内)。

学費

学 費：スタンダード(全講義を受講) 50,000円

ベーシック(赤枠の講義のみ受講) 35,000円

教材費：無料(人物試験対策パーフェクトガイド)



※写真は昨年度版のテキストです。